



2016年2月期 第1四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス (3063)

2015年7月23日



目次

1. 第1四半期連結決算概要

連結損益計算書概要	-----	4
連結貸借対照表概要	-----	5
セグメント別業績概況	-----	6
飲食事業の業態分析	-----	7

2. 第1四半期トピックス

高付加価値化の推進	-----	9
人材競争力の強化	-----	10
採用・教育への取り組み	-----	11
適正な価格への改定	-----	12
体制変更により取り組みを迅速に実施	-----	13
既存店収益状況	-----	14
第1四半期の新規出店・店舗取得	-----	15
店舗数の推移	-----	16

3. 今後の取り組み

第2四半期以降の新規出店等	-----	18
J-NEXT 大曽根（仮称）のオープン	-----	19
今期の業績見通し	-----	20



1. 第1四半期連結決算概要



連結損益計算書概要

(百万円)

	2015年2月期 第1四半期実績		2016年2月期 第1四半期実績		前年同期比 (%)
		構成比 (%)		構成比 (%)	
売上高	3,350	100.0	3,524 ①	100.0	105.2
売上原価	1,016	30.3	1,103	31.3 ②	108.6
売上総利益	2,334	69.7	2,421	68.7	103.7
販売管理費	2,277	68.0	2,487	70.6	109.2
営業利益 または営業損失	56	1.7	△66 ③	—	—
営業外収益	20	0.6	66	1.9	317.5
営業外費用	24	0.7	32	0.9	131.2
経常利益 または経常損失	52	1.6	△32	—	—
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	0	0.0	23	0.7	—
税金等調整前四半期純利益 または純損失	52	1.6	△56	—	—
四半期純利益 または純損失	25	0.8	△99	—	—

①前期の積極的な新規出店、およびM&A等による店舗数の増加により売上高は順調に増加。前年同期比105.2%となり、過去最高の売上高を達成。

②飲食事業単独での原価率は27.8%となり前年同期比0.9ポイントの増加。原価低減の取り組みにより、原価率のコントロールを行い、増加幅は想定通りに推移。

③店舗の高付加価値化を進めるため人材育成に様々な施策を導入。先行投資を実施したことで損失を計上。

連結貸借対照表概要

(百万円)

	2015年2月期 期末	2016年2月期 第1四半期末		2015年2月期 期末	2016年2月期 第1四半期末
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	1,550	1,583	流動負債	2,882	3,090
現金及び預金	749	700	買掛金	581	634
売掛金	381	430	短期借入金 <small>※一年内返済予定長期借入金との合計</small>	963	1,119
原材料及び貯蔵品	95	95	その他	1,338	1,336
その他	323	357	固定負債	3,750	3,696
固定資産	7,103	7,112	長期借入金	3,187	3,168
有形固定資産	5,453	5,491	その他	563	527
建物及び構築物	3,284	3,261	負債合計	6,633	6,786
土地	1,632	1,632	【純資産の部】		
その他	535	596	株主資本	2,069	1,957
無形固定資産	50	47	資本金	1,068	1,068
投資その他の資産	1,599	1,573	資本剰余金	998	998
繰延資産	5	4	利益剰余金	77	△34
資産合計	8,659	8,700	自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計額	△46	△47
			新株予約権	3	3
			純資産合計	2,026	1,914
			負債純資産合計	8,659	8,700

セグメント別業績概況

(百万円)

		2015年2月期 第1四半期末実績	2016年2月期 第1四半期末実績	前年同期比 (%)	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	2,992	3,159	105.6	前期の新規出店、および M&A 等による店舗数の増加で売上高は増加。人材育成への先行投資を実施し利益は減少。
	営業利益	171	83	48.8	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	265	228	86.3	「LUCENT Mariage Tower」の強みである高層階からの景観が、名古屋駅周辺の開発工事により悪化し、成約率が減少。
	営業利益	29	12	43.3	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	409	451	110.3	前期に開業した独立支援ビル（ジェイチル名駅）の収入が上積みされ売上高・利益ともに増加。他の物件も安定的に稼働中。
	営業利益	35	40	113.4	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	197	231	117.1	店舗数の増加、独立支援店舗への納入開始等によりジェイトレードの取扱高が増加。
	営業利益	8	9	110.7	
調整額	売上高	△514	△546	—	
	営業利益	△188	△212	—	
連結財務諸表 計上額	売上高	3,350	3,524	105.2	
	営業利益	56	△66	—	

飲食事業の業態分析

(百万円)

業態区分		2015年2月期 第1四半期実績	2016年2月期 第1四半期実績
居酒屋業態	売上高	2,183	2,429
	営業利益 (本部経費配賦前)	286	295
レストラン業態	売上高	419	380
	営業利益 (本部経費配賦前)	58	26
カフェ業態	売上高	258	297
	営業利益 (本部経費配賦前)	15	△11

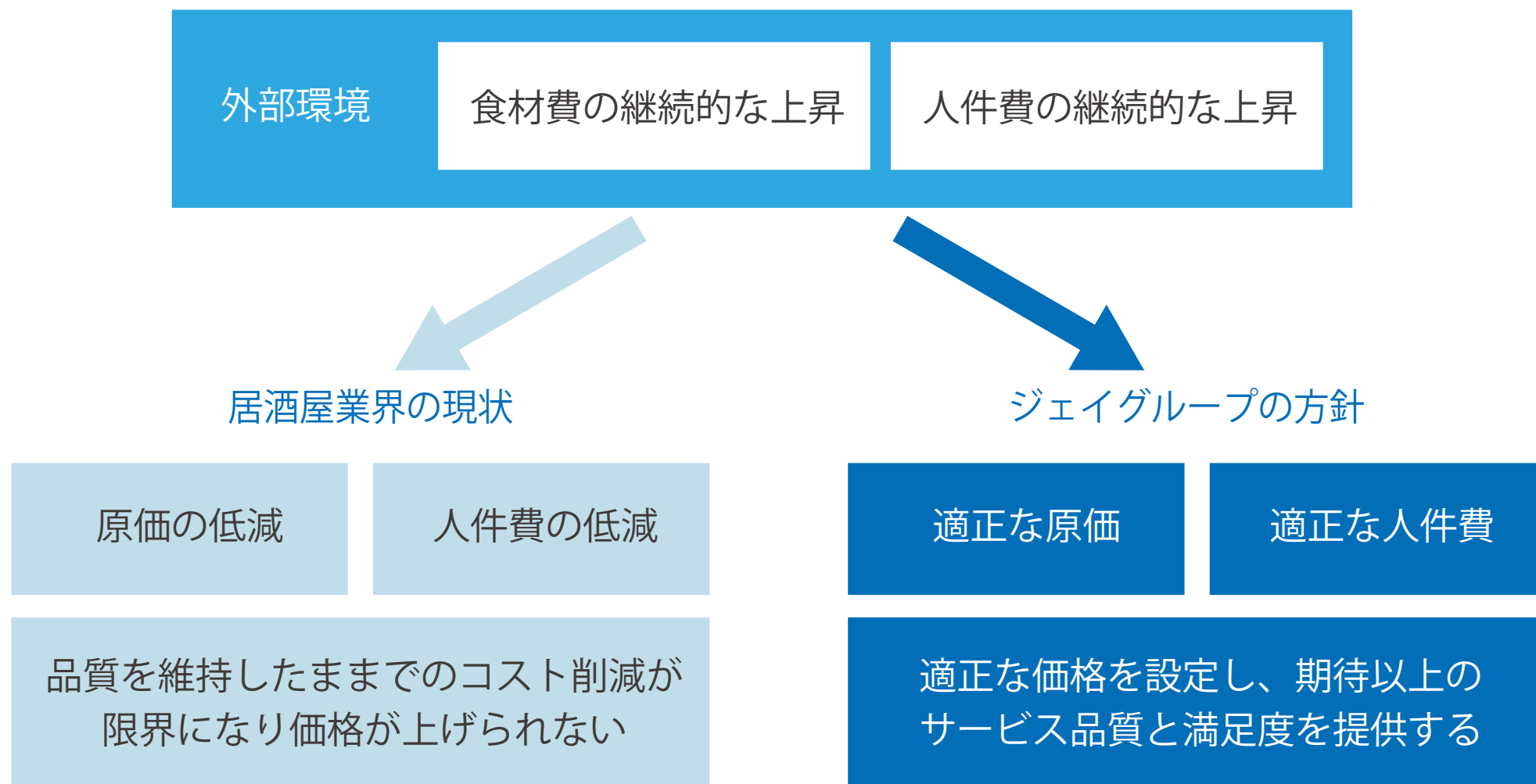


2. 第1四半期トピックス



高付加価値化の推進

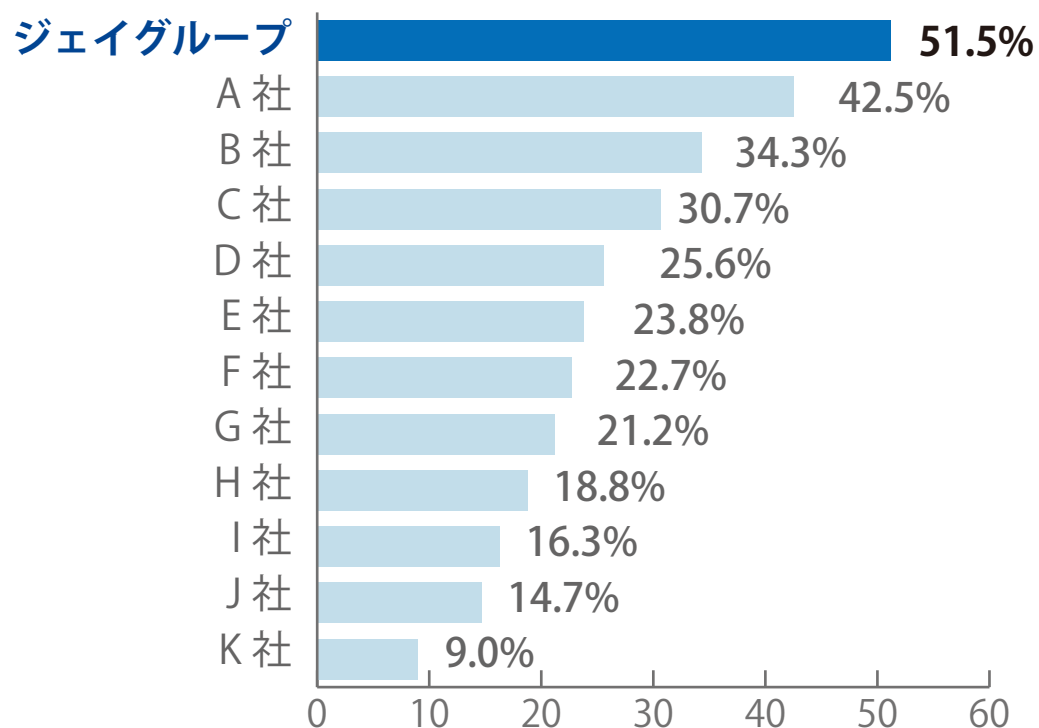
店舗の付加価値をさらに高め適正な価格で提供



人材競争力の強化

期待以上のサービス品質を提供するため人材面での競争力を強化

居酒屋業界の正社員比率※



※各社有報等より主に飲食事業に携わる正社員数、臨時従業員数から計算

ジェイグループの正社員比率は業界内でも非常に高く、そのため店舗でのサービスレベルも高い

しかしジェイグループでも店舗スタッフの半数近くがパート・アルバイトで構成されている

店舗でのサービスレベル向上のためには、パート・アルバイトスタッフの能力向上が必須

採用・教育への取り組み

パート・アルバイトスタッフの能力向上への取り組み

①採用時の時給 UP

- 採用時の時給を 200 円 UP
- 既存スタッフも時給 200 円 UP
- 新規、既存スタッフともに
2 か月後に時給の再査定を実施
- 「1・1・2管理」により稼働
時間を抑制し少数精鋭体制へ

②ポイントプログラムの開始

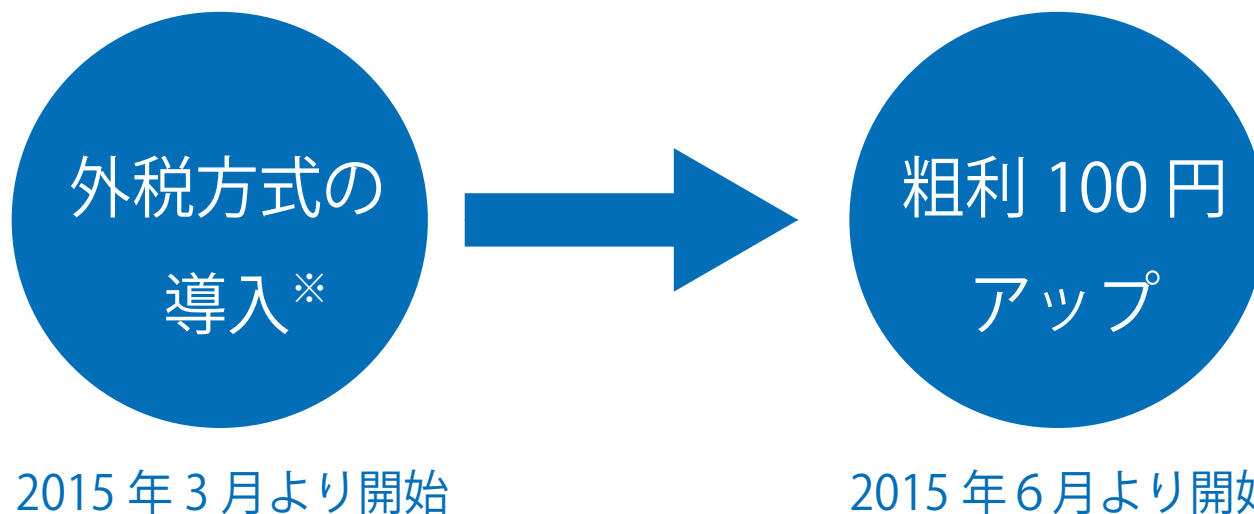
- 仕事内容の評価により
ポイントを付与
- 例 -
スキルアップポイント
アルバイト紹介
店舗達成賞
- 様々な商品に交換可能



パート・アルバイトスタッフのサービスレベルやモチベーション向上に加えて、最も重要な定着率が高まり、期中での採用費用の削減が期待できる

適正な価格への改定

売上高低下への影響を考慮し 2 段階で価格を改定



今後の消費税率変更時の
対応も見据え外税方式を導入

※宴会コースを除く

一人あたりの粗利を 100 円
アップするため、各業態に
合わせ一部価格を改定

体制変更により取り組みを迅速に実施

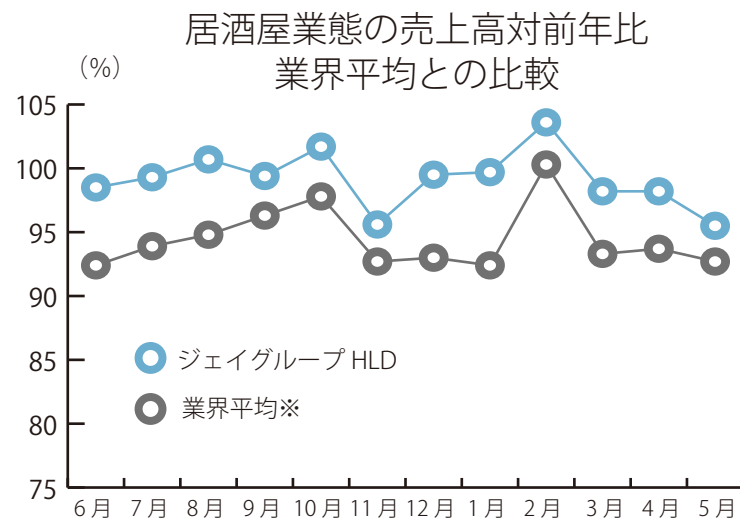
店舗管理の一本化により実施スピードが向上

2015年3月からの体制

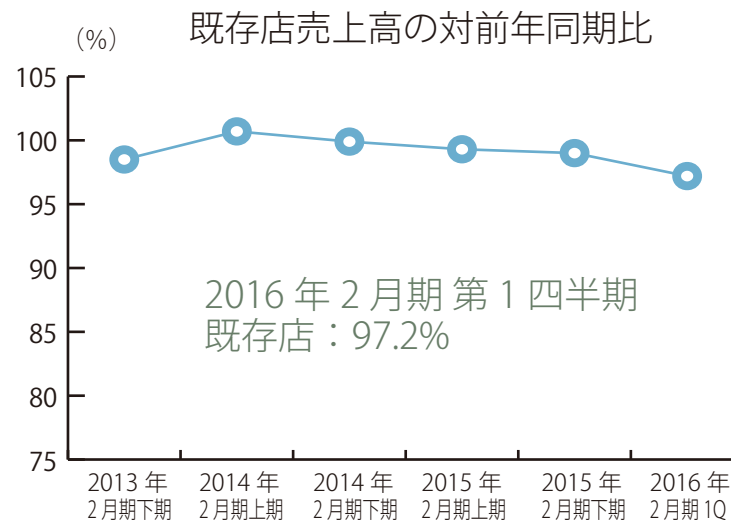


管理プロセスの一本化により共通施策の実施スピードが向上
人材強化、価格改定についても決定後に全店舗で即時に実行

既存店収益状況



※出典：日本フードサービス協会



		2014年							2015年		2015年2月期 実績				2016年2月期 第1四半期 実績
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	4月	5月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	98.5%	99.3%	100.7%	99.4%	101.7%	95.6%	99.5%	99.7%	103.6%	99.6%	98.2%	98.2%	95.5%	97.3%
	来店客数前年同月比	98.6%	98.9%	100.0%	98.8%	101.3%	95.7%	99.5%	99.9%	103.6%	99.5%	98.1%	98.3%	94.8%	97.1%
	客単価前年同月比	99.9%	100.3%	100.7%	100.6%	100.4%	99.9%	100.0%	99.9%	100.1%	100.0%	100.1%	99.8%	100.7%	100.2%
レストラン業態	売上高前年同月比	97.0%	101.3%	96.1%	92.2%	93.5%	102.5%	93.6%	91.4%	103.1%	97.4%	93.4%	95.6%	99.9%	96.0%
	来店客数前年同月比	94.4%	95.5%	92.7%	90.1%	90.3%	99.2%	91.3%	90.6%	96.1%	94.1%	93.8%	96.4%	97.2%	95.6%
	客単価前年同月比	102.7%	106.1%	103.7%	102.3%	103.6%	103.4%	102.6%	100.9%	107.3%	103.5%	99.6%	99.1%	102.7%	100.4%
カフェ業態	売上高前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	97.3%	110.2%	109.0%	104.8%
	来店客数前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	104.3%	103.7%	114.1%	107.3%
	客単価前年同月比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93.3%	106.3%	95.5%	97.7%

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

第1四半期の新規出店・店舗取得

新規出店 6 店舗



猿 Cafe

3月3日 猿 Cafe 星ヶ丘店



芋蔵

3月26日 芋蔵霞が関店



SARU CAFE

3月6日 SARU CAFE ラシック店
(新業態)

コーヒー豆や抽出方法にこだわったサードウェーブ
コーヒーの本質を実現した店舗です。



ためつ食堂

4月24日 ためつ食堂
(新業態)

日本全国から厳選したお米を、日本酒の仕込み水にも
使用する越後の名水でおいしく炊きあげました。



MANOA VALLEY CAFE

4月24日 マノアバレーカフェ
(新業態)

ハワイで大人気のカフェ「MORNING GLASS」の
創業者が全面サポート。拘りぬいた豆を使用した
至福の一杯を提供します。



5月12日
お勝手たんと
(新業態)



女性だけで切り盛りする、
家庭料理を提供するお勝手居酒屋。

店舗取得 2 店舗



猿 Cafe

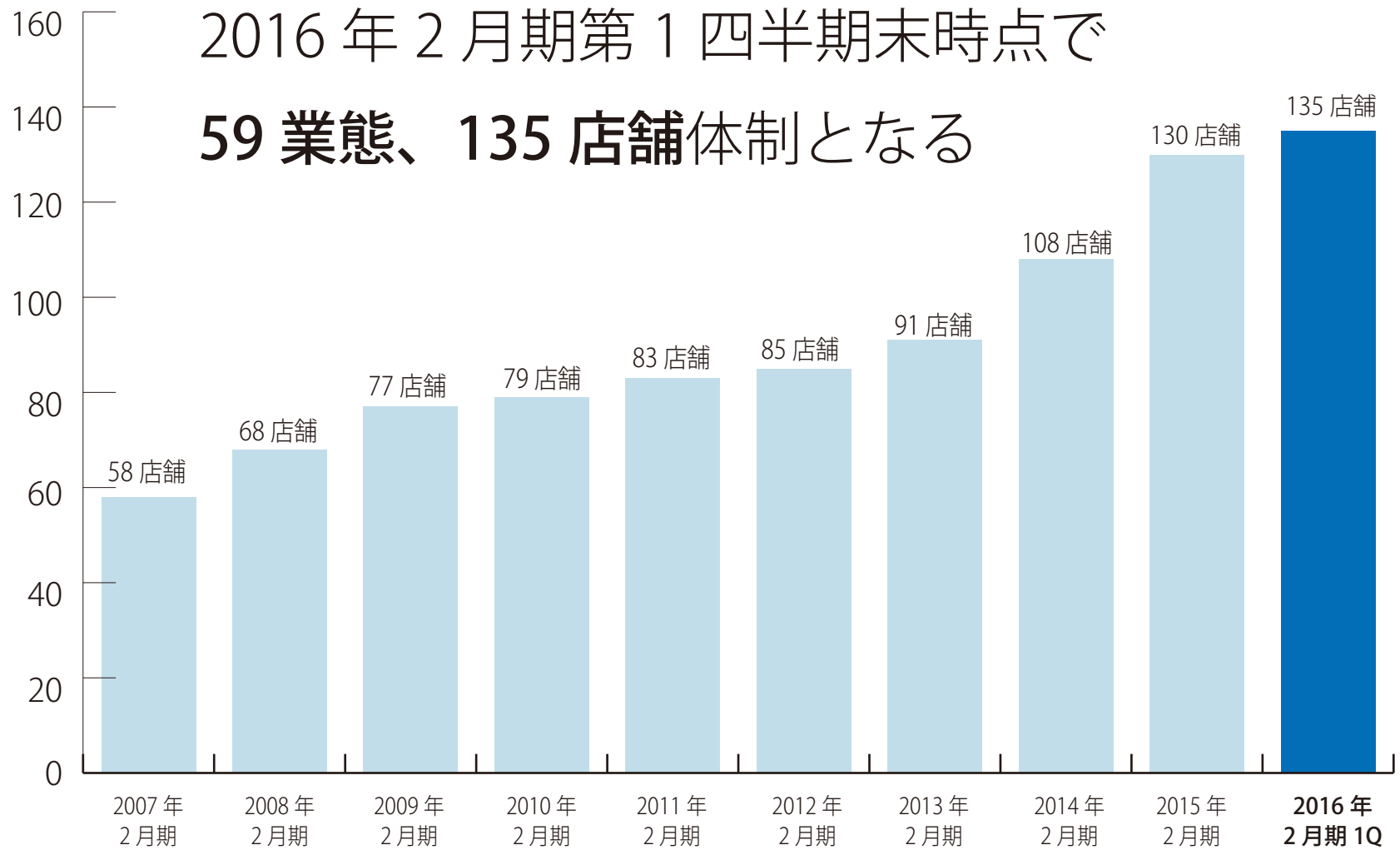
3月1日 猿 Cafe TV 塔店



猿 Cafe

3月1日 猿 Cafe 葵店

店舗数の推移





3. 今後の取り組み



第2四半期以降の新規出店等

リニューアル2店舗



6月4日
THE NEWYORK STEAK HOUSE
mozo ワンダーシティ上小田井店
(新業態)

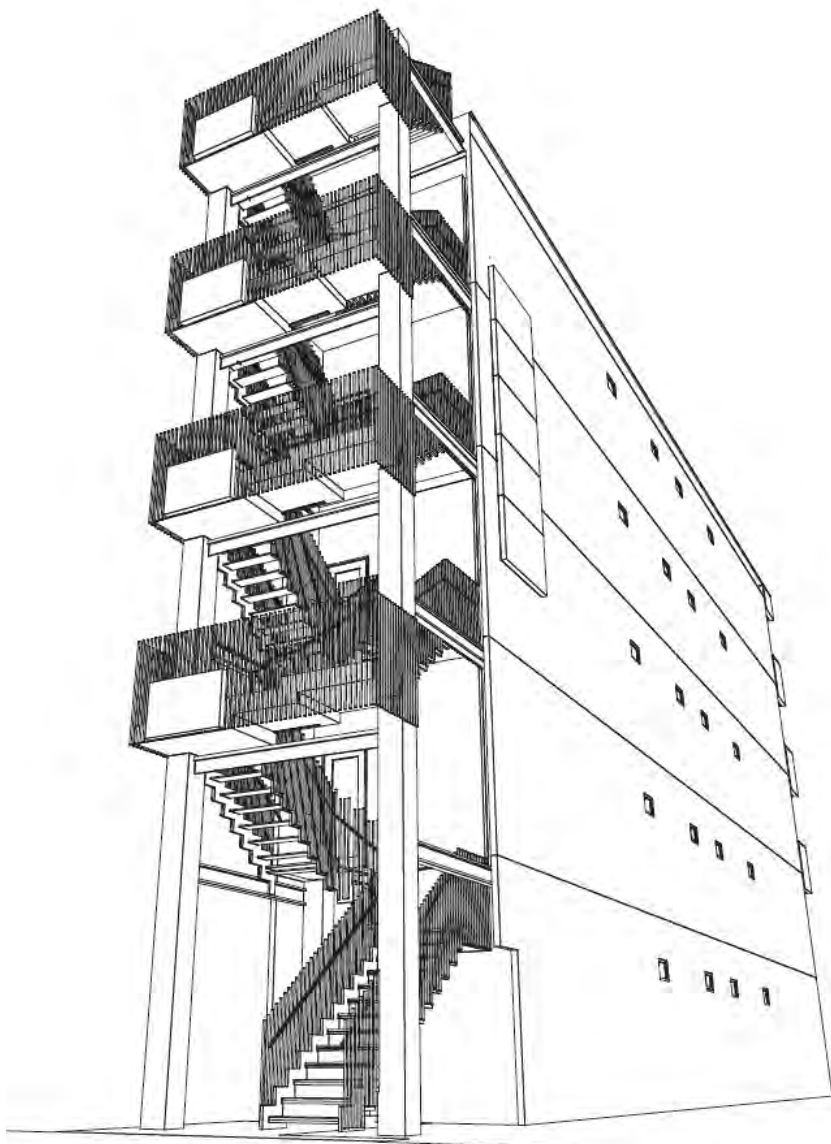
肉厚でジューシーなステーキや、豪快に焼きあげた鉄板ハンバーグをオリジナルソースでご提供します。



7月13日
しゃぶしゃぶ彩菜イオン東浦店
(新業態)

鍋食べ放題専門店。全10種類のスープより、お好みの2種を1つの鍋で2色鍋としてお楽しみいただけます。和牛をはじめとしたお肉や20種類の新鮮な野菜など、具材は食べ放題です。

J-NEXT 大曽根（仮称）のオープン



施設概要

施設名： J-NEXT 大曽根（仮称）
住所： 名古屋市北区
敷地面積： 158.16 m²
延べ面積： 約 566.97 m²
構造： 鉄骨造5階建
オープン日：2015年12月予定

入居店舗

周辺環境を分析し、飲食事業・不動産事業の両面で最も効率の良い出店形態、リーシング方針を検討中。

今期の業績見通し

(百万円)

	2015年2月期 通期実績	2016年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	13,665	14,100	103.2
営業利益	67	150	221.9
経常利益	99	139	139.5
当期純利益	28	49	169.7
配当金	中間 1.0円 期末 1.5円	中間 1.5円 期末 1.5円	

【IRに関するお問い合わせ先】
株式会社ジェイグループホールディングス
管理本部 IR担当
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。
複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。
また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。